



2011年3月20日

みなさん、こんにちは。東北・関東地方での大地震から、1週間余りが経ちました。当館でも、一部館内で節電をしているところがございます。ご来館の皆さまにはご不便もあるかと思いますが、ご理解をお願い致します。

### ● 春季特別企画展『親鸞展』のご案内

浄土真宗の開祖・親鸞<sup>しんらん</sup>は、飢饉や戦乱が続く鎌倉時代に活躍した人物です。若い頃、親鸞は比叡山で修行に励みながらも、自らの生き方や信仰について答えを求め、悩み苦しんでいました。そんな中で、「南無阿弥陀仏を唱えれば、すべての人が極楽浄土で救われる」という教えを説いていた法然と出会い、入門します。生涯の師・法然に出会った後も、親鸞は晩年にいたるまで自らの信仰を深め、真宗を説くこととなります。

この度の展覧会では、東本願寺所蔵の「阿弥陀如来立像」などに加え、800年前に親鸞が見た風景映像や斬新なグラフィックなどもあわせてご覧いただくことで、ひとりの人間として悩み考えた人間・親鸞の足跡をたどります。

2011年 4月9日(土)～5月8日(日) 会期中無休

午前9時30分～午後6時30分(入館は閉館の30分前まで)

観覧料 大人1,000円、大高生700円、中小生500円

※20名以上の団体で2割引、高年手帳(65歳以上)・障害者手帳提示で半額

**関連イベント** いずれも、観覧券が必要です。

#### ◆展覧会オリジナルグッズプレゼント

4月11日(月)～22日(金)の平日のみ。各日先着20名様に会場受付で差し上げます。

◆ロビーコンサート 4月29日(金・祝)午後2時開演 出演 山中みつる(ソプラノ)、藤林寿子(ピアノ)

※このほか、明石市立市民会館での映画「親鸞 白い道」上映会も開催予定。詳しくは、お問合せください。



親鸞聖人60歳の御影(茨城県・妙安寺)

### ● 現代作家展 (於、2階ギャラリー)

16日(水)から、第17回明石現代作家展が行われています(主催:明石市・明石市文化団体連合会、～明日21日(月・祝)まで)。

展示されているのは、明石市美術展の審査員や実行委員をされている先生方の作品です。当館の企画展でご紹介したことのある福田好克さん、小倉健さん、財田順子さんも出品されています。

同展は入場無料。午前9時30分から午後5時30分までご覧いただけます。なお、明日の最終日は午後4時までですので、ご注意ください。



今年はまだ雪がちらつくことがあり、早い春の到来を願わずにはいられません。帰宅して、あたたかい布団で眠れることをありがたく思う今日この頃です。〔写真:当館北入口前のヒメツバキ〕

